

「父と読書」

研究図書情報部

大竹悠平

学生の頃の私は「趣味が読書」と自信をもって言えるくらいには本を読んでいたと思う。高校生のとき、大学入試の国語の過去問を解いているときに出会った『肉親再開』（遠藤周作 著）がとても面白く、受験勉強を放り出して遠藤周作の本を読み漁ったのもいい思い出だ。しかし、最近はほとんど読書をしていない。ということで、この図書館だよりの執筆を機に何か読んでみようと思いついた。しかし、ずっと読書をしていなかったため「何を読むのか」という問題に直面してしまった。そんな折、ある人の顔がふと頭に浮かんだ。それは私の父である。父に本を紹介してもらおう、そう考えたわけだ。

私の父は「読書家」だと思う。実家の本棚には読み終わった本が大量に置いてあるし、表紙をめくってすぐのところには、その本を読んだ期間が分かるように鉛筆で丁寧に日付が記してある。そんな父も昔から読書家なわけではない。高校・大学の同級生である母に「学生の頃から読書をしていたらもっと国語の成績が良かったかもしれないのにね」などと笑われているところから、少なくとも学生時代はあまり読書をする人ではなかったようだ。では父が読書家になったきっかけは？それは「暇つぶし」——— ということかという、父は松山から宇和島まで JR を利用して通勤しているが、その通勤時間の暇つぶしとして始めたのが読書で、そこから読書に魅入られていった、というのがきっかけである。そんなきっかけでも読書家になってしまうのだから、やはり読書には何か底が知れない魅力がきっとあるのだろう。

さて、ここで父が勧めてくれた本を皆さんにも紹介したいと思う。それは『店長がバカすぎて』（早見和真 著）である。この本は毎日辞めてやると思いながらも書店で働いている「私」と「私」が仕事を辞めたいと思う一番の理由となっている「バカすぎる店長」を中心とした物語である。主人公にバカと言われてはいるけれど、店長はなんだか憎めないし、読み進めていくとミステリー要素もあり、とても面白かった。気になった人は是非読んでほしい。

他にも感想はいろいろあるが、とにかく、主人公の苦悩や葛藤がとても心に響いた。主人公の働く姿にもっと頑張ろうという勇気をもらえた気がする。それと同時に、父からこの本を通して「お前も頑張れ」と言われている気がして嬉しくなった。それは深読みで、そんなことは一切考えてないかもしれないけれど、そういった気持ちにさせてくれたこの本に出会えたことに感謝したい。

このような「出会い」があるのも読書の醍醐味だろう。私の大好きなジブリ作品『耳を澄ませば』の「雫」と「聖司」だって図書館の貸出カードを通して出会い、恋に落ちる。そんな衝撃的な出会いばかりではないかもしれないが、友人や家族などから紹介してもらった本を読むのも新たな出会いがあっていいのではないだろうか。

最後になるが、本校では図書委員が中心となり、オススメの本を紹介しあい、読みたい本に投票する「ビブリオバトル」を開催している。皆さんに素敵な「出会い」を提供する本校の図書館にも是非、足を運んでもらいたい。

(※ 本校の図書館に『店長がバカすぎて』の本はあります。ぜひ、どうぞ・・・)

前期 12.2冊 後期 6.1冊 全体 9.0冊

上記の数字は、昨年度1年間の貸出冊数の平均です。前期生・後期生・全体全て、目標達成！

後期生が、目標を達成するのは、多分初めてだと思います。なんと、すばらしい！

今年度も、**図書館の貸出冊数の目標は、6冊以上**です。そして、家庭読書も含めた**全体の読書冊数は、17冊以上**。ぜひ、目標達成に向けて、頑張りましょう！

図書館通信『みなみ』では、毎月、図書館からのお知らせや図書委員オスメの本を紹介していきます。今回は、本の貸出しについてお知らせします。

☆図書館の貸出しについて☆

- ☆利用時間 開校日の昼休み・放課後5時まで
(コピー機の使用も、昼休みと放課後5時までです。)
(コピーは、1枚10円です。カラーコピーはできません。)
(両面コピーはできますが、20円かかります。)
- ☆貸出し冊数 一人3冊まで
- ☆貸出し期間 1週間
- ☆延長手続き 本に図書カードを添えて、カウンターで延長を申し出てください。

～お知らせ～

- お待たせしました！『Newton』の払い下げを行います。2021年5月から2022年4月までの『Newton』12冊です。欲しい人は、5月16日までに、赤松まで連絡してください。後日、希望者でジャンケン大会を行います。(無料です。)
- 先日は、本の購入希望を出していただき、ありがとうございました。要望していただいた全ての本を購入することはできませんが、6月には図書館に並ぶ予定です。どんな本が入るかは、6月の図書館通信でお知らせしますので、楽しみにしてください。
- 今年度の貸出しを開始してから、まもなく1か月が経ちます。本を延滞している人は、至急返却してください。まもなく、延滞者リストを作成します。

